

## ジンコソーラーは「2018 アジア最優秀企業雇用主賞」を受賞

2018年10月22日、世界をリードする太陽光発電会社ジンコソーラー（NYSE：JKS）は、人力資源管理の上での素晴らしい実践によって、アジアの権威の人力資源専門誌HRAsiaから「2018 アジア最優秀企業雇用主賞」を受賞した。今年受賞された企業はジンコソーラー、奥美、SWAROVSKIなどを含めて、31ヶ国国際知名な会社がある。

「アジア最優秀企業雇用主賞」はアジア地域で最も権威の企業管理賞の一つである。今回の選考では、HRAsia 雇用者鑑定報告（EIS）及びHRAsia 企業と従業員の敬業度調査報告（WEES）を採点基準にする。審査委員会は、選考に参加する企業の人力資源実践、従業員の敬業度と満足度、仕事環境などの審査を行う。公平、責任、実務、超越の企業文化の駆動の下で、ジンコソーラーは独特なブランド文化、グローバル範囲でのスタッフに素晴らしい発展のプラットフォームを提供することにより、多重の選考を通過し、審査委員会から高度な承認を獲得し、最終成功に「2018 アジア最優秀企業雇用主賞」を授与された。

ここ数年来、世界知名な太陽光発電企業として、ジンコソーラーは世界の30ヶ国で事務所を設立し、従業員が1万2,000人以上を雇用し、世界で業務を行なっている。企業の核心文化、従業員に良好な条件と発展のプラットフォームを創造し続けることは、お客様の差異化の認知を深め、持続的に業績を向上する駆動力である。

「弊社はこの賞をいただき、とても光栄と存じます。この賞はジンコソーラーの一つ重要な特徴を現します。それは弊社が独特な企業文化によって、従業員との信頼関係を確立することです。企業に対して、成功の鍵は人材です。これから、弊社は従業員に良好な条件と発展のプラットフォームを創造し続け、皆さんと一緒に精一杯で業績の向上に力を入れます。」とジンコソーラーCEO 陳康平がコメントした。

### ジンコソーラー（JinkoSolar Holding Co., Ltd.）について

ジンコソーラー（NYSE: JKS）は太陽光発電産業のグローバルリーダーです。ジンコソーラーは中国、米国、日本、ドイツ、英国、チリ、南アフリカ、インド、メキシコ、ブラジル、アラブ首長国連邦（UAE）、イタリア、スペイン、フランス、ベルギー、その他の諸国地域にあるさまざまな公益、商業、居住区顧客基盤に対し、自社ソーラー製品を供給し、自社ソリューションとサービスを提供、販売。ジンコソーラーは2018年6月30日時点で、垂直統合ソーラー製品バリューチェーンを構築して、シリコンインゴットとウエハーで9.0GW、太陽電池で5.0GW、太陽光発電モジュールで9.0GWの年間総発電容量がある。

ジンコソーラーは世界で8ヶの生産拠点があり、日本（2）シンガポール、インド、トルコ、ドイツ、イタリア、スイス、アメリカ、カナダ、メキシコ、ブラジル、チリ、オーストラリア、南アフリカ、アラブ首長国連邦、16の海外子会社を持ち、販売チームはイギリス、ブルガリア、ギリシャ、ルーマニア、ヨルダン、サウジアラビア、南アフリカ、エジプト、モロッコ、加納、ケニア、コスタリカ、コロンビア、パナマとアルゼンチンに広がって、従業員が1万2000人以上を雇用しております。

〒104-0031

東京都中央区京橋二丁目 2 番 1 号京橋エドグラン 9 階

代表電話：03-6262-6009

FAX：03-6262-3339

ホームページ：<http://www.jinkosolar.com/index.html?lan=jp>